



個別訓練



筋力トレーニング



軽体操と持久力トレーニング



休憩スペース



送迎車

■ デイケアセンター (通所リハビリ)

『心』と『体』の健康管理に
全力で取り組んでいます。

■ 専門のリハビリスタッフによる個別訓練

理学療法士・作業療法士が病状に合わせたオンリーワンの運動プログラムを作成し、マンツーマンの個別訓練を実施します。
定期的に体力測定を行うことで運動の効果を確認し、わかりやすく利用者様へ説明します。

■ 各種マシンを使用して自主的なトレーニング

理学療法士・作業療法士によるアドバイスのもと、機器を使用して自主的なトレーニングを行っていただけます。

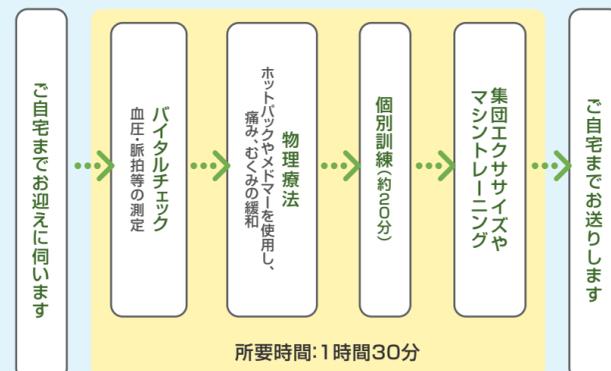
■ 専用の道具を使用して集団エクササイズ

木製のベースとファンクションバーを用いた全く新しいエクササイズツール。座位と立位のどちらでも行え、高齢者に必要な運動要素をトータルにバランスよくトレーニングできます。

■ 屋外庭園を見渡せる休憩スペース

運動の合間にホッと一息。利用者様同士の交流の場としてもご利用いただけます。

■ デイケアセンターご利用の流れ



■ デイケアセンターの利用について

- 対象者** 要支援1・2、要介護1～5の方 デイケアセンター専用ダイヤル
- 送迎** ご自宅まで送迎します。(当院より4km圏内) ☎ **06-4865-8006**
- 利用時間** ① 09:30～11:00 ② 11:00～12:30 ③ 13:30～15:00 ④ 15:00～16:30

■ 診療時間 Consultation hours

	月	火	水	木	金	土
午前 9:30-12:00	○	○	往診	○	○	—
午後 5:00-7:00	○	○	—	○	○	—

■ アクセスマップ Access Map



■ 訪問エリア 当院より半径4km以内



お車でご来院の方への案内
ロマンチック街道「上野坂北」の
交差点を西へすぐ

電車でご来院の方への案内
大阪モノレール「少路駅」より
南西に徒歩10分

バスでご来院の方への案内
阪急バス「上野西3丁目」より
北に徒歩1分



医療法人 優仁会
かとう整形在宅クリニック

代表TEL ☎ **06-4865-8008**

デイケアTEL 06-4865-8006 FAX 06-4865-8007
〒560-0011 大阪府豊中市上野西3丁目17-2

<http://kato-seikei-zaitaku.com>
clinic@kato-seikei-zaitaku.com



医療法人 優仁会
かとう整形在宅クリニック



「ありがとう」をひとつでも多く
いただけるクリニックを目指して。

Director greetings

平成21年4月に千里中央の地に「かとう整形在宅クリニック」を開院して以来、これまで多くの患者様に在宅医療を提供させていただきました。その後、平成26年10月に豊中市上野の地にクリニックを構え、在宅医療に加えて外来診療と運動器リハビリテーションを充実させたクリニックとして新たなスタートをきりました。

外来診療では骨折、捻挫、腰痛、肩こりなどの一般整形外科疾患をはじめ、脊椎脊髄疾患、スポーツ外傷、関節リウマチ、骨粗鬆症に対して、各専門医が適切な診断と治療を行っています。

また、介護保険による訪問リハビリテーションと通所リハビリテーションも提供しており、高齢者の方々が必要な限り住み慣れた地域で、生きがいを持って暮らしていけるように手助けができればと考えています。

当院の理念である「患者様の声を聞く医療の実践」を念頭に置き、患者様やご家族の方に何でも相談していただける「かかりつけ医」で在りたいと願っています。患者様からの「ありがとう」をひとつでも多くいただけるように、これからも頑張っていきたいと思っております。



理事長 加藤 泰司



略歴

九州大学医学部卒業
大阪大学医学部整形外科 入局
市立堺病院 整形外科
大阪府立急性期・総合医療センター
市立豊中病院 整形外科

資格

日本整形外科学会 専門医、脊椎脊髄病医
日本脊椎脊髄病学会 指導医
日本リウマチ学会 専門医
日本リハビリテーション学会 専門医
身体障害者指定期

9年間勤めた市立豊中病院では、脊椎外科指導医として1300件以上の脊椎手術を行ってきました。

患者様の声を聞く医療の実践

法人理念

医療と介護の連携

高齢者を支えていくには医療と介護の連携が不可欠です。介護事業者との連絡を密にとり、高齢者が安心して生活できる環境を整えていきます。

心温まる医療の提供

患者様の立場にたった心温まる医療を提供します。それにはまず患者様の訴えに耳を傾けることが最も大切なことです。

リハビリテーションの普及

理学療法士・作業療法士による個々に応じたリハビリを行います。介護予防にも力を入れ、高齢者が生きがいを持って地域で生活していただけるようにサポートします。

外来診療 Outpatient care

患者様の声に耳を傾け、丁寧な説明を心掛けています。

整形外科疾患の診断に欠かせないレントゲン、MRI、CTなどの画像診断

技術は日進月歩で進化しています。

しかし、これらの画像診断はあくまで診断の補助であり、大切なことは患者様の訴えに耳を傾け、患者様の体に触れて診察することであると考えています。正確な診断と丁寧な説明を心がけ、治療をおこないます。

また当院では高性能の骨密度測定装置を導入し、骨粗しょう症の早期発見、早期治療に力を入れています。

高齢者の骨折で最も多い、腰椎、大腿骨の骨密度を直接測定することが可能です。



待合室



診察室



骨密度測定装置



物理療法室



外来リハビリ

外来リハビリ Outpatient rehabilitation

理学療法士がマンツーマンでサポートします。

当院では経験豊富な理学療法士が患者様の病状を的確に評価し、それぞれの症状に応じた機能訓練(ストレッチ、筋力トレーニング、バランストレーニング)を実施します。

また、再発予防の観点から「自己管理できること」を目標として運動指導や日常生活上の注意点をわかりやすくご説明します。

スポーツ競技者の障害予防や競技復帰に向けたリハビリテーションにも対応しています。

在宅診療 Home medical care

何でも相談していただけるようなホームドクターへ

在宅医療では通院できない方の御自宅へ伺い、かかりつけ医として定期的に医療サービスを提供しています。

現在の超高齢化社会においては、寝たきりの原因とされている大腿骨頸部骨折や脊椎圧迫骨折などの整形外科の疾患が20年前に比べると約3倍に増加しています。

整形外科医が運動器を扱うプロとして、痛みに向き合うプロとして、少しでも患者様のQOL(Quality Of Life=人として満足して生活しているかを評価する概念)を向上させることは在宅医療の中で重要となっており、われわれ整形外科医もホームドクターとして在宅医療の一端を担う時代にきていると思います。

訪問リハビリ Visit rehabilitation

何でも相談していただけるようなホームセラピストへ

退院後に自宅で暮らしてみると、思いがけない問題に直面することがあります。

そんな時に、理学療法士や作業療法士が御自宅へ伺い、実際の生活環境で動作練習を反復したり、手すりの設置や歩行器の導入といった環境整備について助言します。

訪問リハビリの役割は、患者様の心身機能を的確に把握したうえで、その人の生き方に寄り添い、よりよい生活を送って頂くお手伝いをする事だと思っています。



患者様宅へ



往診風景



屋外歩行訓練



ご自宅での運動療法